

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 7 月 5 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (7/5 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 2.0 m ³ /h	35.7	106.2 kPa abs	A系:0.02 vol% B系:0.01 vol%
		給水系：約 3.5 m ³ /h			
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 5.2 m ³ /h	48.4	5.03 kPa g	A系:0.10 vol% B系:0.12 vol%
		給水系：約 3.1 m ³ /h			
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 4.8 m ³ /h	49.2	0.22 kPa g	A系:0.24 vol% B系:0.22 vol%
		給水系：約 3.9 m ³ /h			

*絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (7/5 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	25.0
2号機	循環冷却システム	運転中	26.8
3号機	循環冷却システム	運転中	25.4
4号機	循環冷却システム	運転中	32

*各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

【4号機】・6/30 6:24 頃 使用済燃料プール代替冷却システム異常に関する警報が発生し、使用済燃料プール代替冷却システムが自動停止。その後、現場にて漏えいがないことを確認。なお、システム停止時のプール水温度は約 31℃で、プール水温度上昇率は 0.486℃/hと評価。同日、現場にて調査を行った結果、UPS(無停電電源装置)に問題があると推定されたことから、7/1 13:35 頃より、同UPSのバイパス作業を開始し、14:45 頃作業が完了したことから、15:07 頃に使用済燃料プール代替冷却システムのポンプを起動し冷却を再開。なお、冷却再開時のプール水温度は 42.9℃(仮設温度計の指示値)。

7/5 11:58~13:15 当該UPSを取り外し、故障の原因調査を行うため、使用済燃料プール代替冷却システムを停止。冷却停止時および冷却再開時の使用済燃料プール水温度は 32℃。

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	7/2 10:11 ~ 移送実施中
6号機	6号機 タービン建屋	→ 仮設タンク	7/5 10:00 ~ 16:00 移送実施

【4号機】・6/22~7/4 燃料取り出し用カバー設置のための地盤改良工事の一環として、4号機防災ピットの撤去を行うために現場を確認したところ、同ピット内に海水または雨水と思われる滞留水(約 90m³)を確認。同ピットの撤去を行うためには、滞留水を移送しなければならないことから、6/22 10:10 より4号機タービン建屋地下への移送を開始。以降、適宜移送を実施していたが、7/4 13:00 に同ピット内のすべての滞留水移送を終了。

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (7/5 7:00 時点)

設備	セシウム吸着装置	第二セシウム吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて断続運転	水バランスをみて断続運転

*フィルタの洗浄を適宜実施。

- H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。
- H24/6/21 12:05 H1スキッド内のバルブ交換工事を行うために、セシウム吸着装置を停止。停止期間は約1ヶ月の予定。なお、バルブ交換工事期間中は第二セシウム吸着装置による処理を継続予定であり、滞留水処理、原子炉注水については問題ない。

<5. その他>

- H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/6 ～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/14～ 港湾内の海底土拡散防止を目的として、固化土(被覆材)による海底土被覆工事の本格施工に着手。
- H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。
- H24/7/5 3号機原子炉建屋上部において、ダストサンプリングを実施。

以上